

【1日目】 出発式／歓迎レセプション／民泊家庭へ

姉妹町多良木町との児童交流

7月28日から31日の日程で、南幌小学校の^{すぎき}壽崎教頭を団長として、児童10名が多良木町を訪問し、多良木町の児童と一緒に様々な体験をすることで交流を深めました。



1日目（7月28日）

出発の朝、生涯学習センター「ぼろろ」で出発式を行いました。

児童を代表して時田優さんが決意表明を述べた後、たくさんの方々に見送られ、新千歳空港へ出発！

台風の影響も心配されましたが、羽田空港を経由し熊本空港に無事到着。

児童は、北海道とは違う日差しと湿度の高い空気を実感していました。

その後、球磨川鉄道で多良木町駅に入り、大勢の多良木町の方々に拍手で迎えられました。

「交流館石倉」で行われた歓迎レセプションでは、多良木町の吉瀬町長と黒肥地小学校の安達校長から歓迎の挨拶を、多良木小学校の栗原昂聖さんからは歓迎の言葉をいただきました。南幌町からは、南幌小学校の壽崎教頭が訪問団長の挨拶を行い、児童を代表して菱木なな子さんが訪問の言葉を述べた後、児童たちは民泊家庭に向かいました。



①出発式 ②時田優さんの決意表明 ③熊本空港に到着！ ④歓迎レセプション
⑤壽崎正人訪問団長の挨拶 ⑥菱木なな子さんの挨拶

【2日目】 黒肥地小学校／川遊び／カレー作り・夕食／レクリエーション／えびすの湯／白濱旅館

【3日目】 多良木町内見学（文化財等）／ラフティング／一勝地温泉かわせみ／花火／ブルートレイン



⑨レクリエーションの様子



⑧川遊びは冷たくて最高！



⑦球磨拳に挑戦！

2日目（7月29日）

すっかり打ち解けた様子で民泊家庭から午後1時に黒肥地小学校に集合。黒肥地小学校の6年生と、ジャンケンのルールと言われる球磨拳で交流！その後、水上村で川遊びを行いました。水着に着替えたらいふジャケツトを装着しますと聞いたときは、「川遊びってなにをするの？」とイメージできず不安な気持ちで準備していましたが、いざ川遊びが始まると、自ら冷たい川に入り、気持ちよく遊んでいました。

3日目（7月30日）

3日目は、多良木町の児童がスライドで紹介してくれた施設を見学し、多良木町の文化と歴史を学んだ後、みんなが楽しみにしていたラフティングです！ライフジャケツトを装着し、球磨川をゴムボートに乗って下りました。最初は怖くて悲鳴も聞こえていましたが、いつの間にか歓声が変わってしまいました。ラフティングの最後は、岩場から勇気を出してダイビング！球磨川を満喫しました。

ラフティングの後は、「一勝地温泉かわせみ」で体を温め、物産館の裏で、多良木町職員の皆さんが準備してくれた「流しそうめん」と「焼肉」を、美味しく食べていました。

その後は、花火を楽しみ、宿泊施設であるブルートレインたらぎへ移動。最後の夜となるため、帰り支度をしながらも、夜遅くまで会話が続けていました。

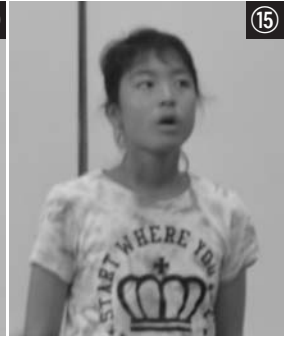


歴史とロマンの里を体感!!



⑩球磨川でのラフティング！ ⑪美味しかった流しそうめん ⑫最後の夜にきれいな花火を…
⑬⑭みんな仲良く inブルートレインたらぎ

【4日目】 お別れ会／熊本城／南幌到着



⑮飯田和華菜さん（黒肥地小）のお別れの言葉 ⑯保科光希くんのお別れの言葉
⑰熊本城を見学 ⑱⑲昼食は「桜の小路」でピュッフエ！

4日目（7月31日）

最終日の朝、多良木町役場でお別れ式が行われました。吉瀬町長のお別れの挨拶の後、南幌小学校の壽崎教頭が謝辞を述べ、お別れの言葉を黒肥地小学校の飯田和華菜さん、南幌小学校の保科光希くんが述べました。2月の南幌での再会を約束した後、多良木町役場前で記念撮影をし、多良木町の児童や民泊家庭のご家族、多良木町役場の関係者など、多くの方々に見送られ出発しました。

その後、熊本城に到着。今もなお残されたがれきや修復状況を外から見学し、大震災の凄惨さを改めて実感しました。

熊本城近くの城彩苑「桜の小路」でピュッフエ方式の昼食を食べた後、家族へのお土産を購入しました。熊本空港に到着し、4日間お世話になった、多良木町職員の上村さんと高森さんにお礼を言ってお別れしました。

新千歳空港を経て、バスでぼろろに到着した児童たちは、出迎えてくれた保護者の前で、多良木町での感想を一人ひとり述べ、2日目に体験した球磨拳を披露しました。
たくさんの思い出を胸に帰宅した児童たちのお土産話は尽きなかったことでしょう。



児童交流を通じ、歴史や文化の違いも学んだ今回の3泊4日で、児童は大きく成長してきたと思います。
2月には多良木町の児童が南幌町を訪問します。冬の北海道で楽しい思い出がいっぱいできるように精一杯交流し、児童交流後も末永く友好交流を続けてほしいと願っています。



たかぎ ゆま
高木結希さん(左)
と多良木小/
なみかわ みう
並河彩風さん

私が4日間で一番楽しかったことは、初体験のラフティングです。理由は、7mの場所から飛び降りたことがないからです。そして民泊家庭に泊まった時は、熊本名物の物を食べさせていただきました。一番馬刺しがおいしかったです。訪問が終わってからは、まだ多良木町にいたいと思いました。2月に多良木の人々が来た時は南幌名物の物を食べさせたいです。



きたがわ はると
北川暖大くん(左)
と黒肥地小/
いんどう まなと
犬童真名人くん

多良木町で一番楽しかったことはラフティング体験です。川の水が冷たくて気持ち良かったです。民泊でカブトムシ取りや川遊びなどの北海道ではなかなかすることのできないことをたくさんさせていただきました。ご家族はとても優しく、多良木町は自然があふれていました。また多良木町に行きたいと思いました。2月にはアイスクャンドルを作らせてあげたいです。



たかはし ゆうあ
高橋結愛さん(左)
と多良木小/
あかし ゆい
明石優依さん

私が4日間で一番楽しかったのは、ラフティングです。7mの崖から飛び降りました。カレー作りでは3つの隠し味を入れたりして楽しかったです。他にも球磨拳、たらけんという遊びや民泊で馬肉を食べたりして楽しく過ごせました。2月の受け入れの時には、熊本とは全然違う北海道をたくさん楽しんでもらえたらいいなと思っています。



ささき しゅうや
佐々木椋也くん(左)
と多良木小/
むとう かつふみ
武藤克迪くん

僕は、民泊先で色々なことをしました。夜ご飯にBBQを食べ、スイカ割りをしました。家に行く時に買った花火もしました。次の日には、近くの美味いと評判の久保農産という場所で桃狩りをしました。ご家族ともトランプなどをして遊びました。僕は多良木町で、ご家族の方々に優しくされたように、他の人に優しくしていきます。



ときた ゆう
時田 優さん(左)
と黒肥地小/
いいだ わかな
飯田和華菜さん

多良木町を訪問して一番の思い出は、球磨川での川下りです。水はとても冷たかったけどボートから落ちたり、岩にぶつかったりして楽しかったです。岩からのジャンプはスリルがあって面白かったです。2月の受け入れの時は、南幌と多良木町の気候の違いを知ってほしいです。あと楽しい思い出をいっぱい作ってあげたいです。



せがわ やまと
瀬川大和くん(左)
と多良木小/
くりはらこうせい
栗原昂聖くん

僕がこの4日間で一番心に残っていることは飛行機から見た景色で、そのわけは初めて富士山とスカイツリーを見ることができました。民泊した家庭がすごく優しくかったです。次に多良木の人々が2月に来る時は民泊した家庭よりも優しくしたいです。このような貴重な体験はなかなか無いのでうれしかったです。今から2月が楽しみです。



ひしき なつこ
菱木なな子さん(左)
と多良木小/
しらかわ ねね
白川寧音さん

私は民泊が一番楽しかったです。私が泊まった家は、白川寧音ちゃんの家です。民泊1日目の夜は、花火をしました。夜でもすごくムシムシして暑かったです。家には、部屋一つひとつにエアコンがついていました。2日目には、朝にマルシェという店が並んでいるところに行きました。それ以外にも、グリーンパレス、漫画美術館に行き、太鼓踊りを見ました。楽しい1日でした。



たにかわ りくと
谷川力仁くん(左)
と久米小/
まえむらのぶしげ
前村信繁くん

僕が多良木町に行き、一番楽しかったのは、ラフティングです。ラフティングでは水に落ちたり、7mの高さの岩からジャンプをしたりしてとても思い出となっています。そして、民泊では相手のご家族が気楽に話してくれたおかげで一緒に花火を見たりして、熊本の夏を楽しめました。なので2月に友達に来た時は、南幌町の冬を楽しんでほしいです。



まつおか るか
松岡瑠果さん(左)
と多良木小/
よしづる あんり
吉鶴杏梨さん

私は初めて熊本に行きました。とても暑いので体調をくずさないかととても不安でした。民泊家庭はとても涼しく過ごしやすいし、保護者の方が優しくだったので安心しました。ペアの子と一緒にスライム作りをしました。失敗したけど、すごく楽しかったです。次の日は妙見野自然の森へ行きました。景色もよく涼しいのでたくさん遊びました。



ほしな こうき
保科光希くん(左)
と久米小/
まき ひろき
牧 昊輝くん

僕が今回の訪問で一番楽しかったことは、ラフティングです。ボートから川に落とされたりしたことが、とても楽しかったです。民泊では、各部屋に扇風機があったのでびっくりしました。それと、初めて馬刺しを食べました。予想以上においしかったです。お別れの時は寂しかったけど、来年の2月にまた会えると思うととても楽しみです。